



Press Release

令和2年7月29日

東九州自動車道「日南東郷^{インターチェンジ} I C」、「(仮)奈留 I C」のフル I C 化に向けた手続き着手に関する知事コメント

本日、国土交通省から、東九州自動車道「日南東郷 I C」、「(仮)奈留 I C」について、上下線のどちらの方面にも出入りができるフル I C 化に向けた手続きに着手するとの発表がありました。

これまでの計画では「日南東郷 I C」は宮崎市方面、「(仮)奈留 I C」は志布志市方面との出入りしかできないハーフ I C とされておりました。

フル I C 化が実現すれば、日南市及び串間市における高速道路の利便性が大きく向上するとともに、産業振興や防災・救命活動等の面で、高速ネットワークによる新たな整備効果が期待できることから、大変嬉しく思っております。国土交通省並びにこれまで長年にわたり整備促進を力強く応援して頂いた皆様に対し、心より感謝を申し上げます。

高速道路は、繋がってこそ、その真価が最大限に発揮されるものであり、今回のフル I C 化は、唯一未事業化区間として残されている「南郷～奈留」間の事業化に向けて、大きな弾みがつくものと大変期待しております。

県といたしましては、引き続き鹿児島県や沿線自治体等と連携を図りながら、東九州自動車道の日も早い全線開通を目指し、全力で取り組んでまいります。

(問い合わせ先)

県土整備部 高速道対策局 高速道対策担当

担当者：法元、湯川

電話：0985-26-7200 (内線3071)